



日本赤十字社

Onoda Red Cross

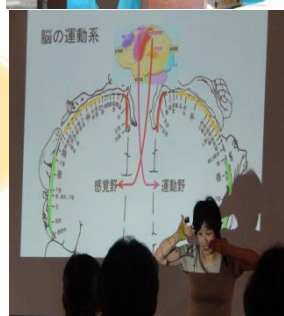
小野田赤十字病院広報誌

2015

12月号
Vol. 221



いつまでも
元気な生活を



11月14日に開催された、介護の日イベントの様子（詳しくは4Pまで）

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

<http://www.onoda-redcross-hosp.jp>

院内保育園「きらら」

当院では院内保育所を設置しております。
当院に勤務する職員の乳幼児を預かり、職員が安心して勤務に従事することができるよう保育することを目的として平成21年5月に開園しました。
日当たりが良く遊ぶ部屋と午睡の部屋とがしきられ、子供たちが落ち着いて過ごせる院内保育園です。
また、毎月お楽しみイベントを開催しています。

入所定員:6名

保育時間:8:00～18:00(月～金曜日)

入園対象:生後2ヶ月～6歳まで



院内保育園ハロウィン



院内保育園きららでは、平成27年10月30日に子ども達と先生が魔法使いなどに変装し、お母さんたちの職場を中心に院内を歩きました。
「お菓子くれないと、いたずらしちゃうぞ～」と言いながら、小さな魔法使い達が各部署を回り、お菓子を貰いました。子供たちの袋の中もすぐにお菓子でいっぱいになりました!!入院中の方だけでなく、職員も癒されました。



緩和ケア認定看護師が 新たに誕生しました！

平成 27 年 6 月に緩和ケア認定看護師の資格を取得された
託見看護師にお話を聞きました。

勤務から離れ、6 ヶ月間の教育課程を経て技術と知識を学びました。教育課程の中で、まずは自分を知り認めることから始まり、自分の不甲斐なさを再確認しつつ、良いところも、不甲斐ないところも「それでいいのです」「それもあなたです」と、人としてのありかたそのものについても学びました。

緩和ケアは「がん疾患」に限定されてはいません。しかしながら、日本では「緩和ケア＝がん」であるのが現状です。人は不思議な生き物で、気持ちいが和らぐと、身体の苦痛を感じなくなることがあります。医療者はどうしても薬に目を向けがちですが「薬で痛みが緩和しなかった患者さんが、家族と自宅で痛み止めなく過ごすことができることもあります。」そして、**患者さんに最も近い存在である看護師だから、患者さんの想いを聞くことができると思います。**

「患者様にほっとしてもらえようような存在になり、少しでも幸せを提供できるようになっていきたいです」患者様がどんな場所で、どんな人と一緒に過ごすことが幸せなのかを考え、そうした幸せな生活へ導いてあげることも大切です。そして、それを行えるのが緩和ケアの認定看護師だと思っています。」

私は、がん患者様と関わる中で、人生の最後に立ち会うことがとても辛く感じると同時に、とても貴重な立場であると感じ、もっと大事にしたい、その時間に向き合うために、スキル・知識が必要であると感じ認定看護師を目指しました。

認定看護師として新たな気持ちで現場へ戻り、患者様、ご家族との出会いを通し、学ばせていただいています。それぞれの患者様の事情を考え**「人が生きることをどう支えていくのか」**正答のない問いであるからこそ、大切に関わらせていただきたいと思います。患者様にとっての幸せが提供できるよう、どのような場面においても思いやりのある看護を目標としていきたいです。

当院では、様々な病気・病期の方が入院されています。入院生活において、患者様が自分らしく居られる環境の為に重要である一つに家族との時間が持てることであると思います。病院であっても家に近い安心感のもてる環境の提供をスタッフ一同心がけています。患者様の状態、ご家族の状況に合わせた面会時間の考慮や、長い時間でも過ごせるよう、ソファや簡易ベッドの提供などを行っています。これからも患者様・ご家族の声を伺うことで、さらに過ごしやすい環境の提供を行っていききたいと思います。



院長先生に認定書を頂く託見看護師

私は現在1病棟に勤務しています。お気軽に声を掛けて下さい。

第5回 介護の日イベント

11月14日に地域の方を対象とした第5回「介護の日イベント」を当院で開催致しました。今回は利用者、患者様の御家族を中心に28名の方にご参加頂きました。はじめに認知症看護認定看護師の山田かおり先生に、「認知症について知っておきたいこと」をテーマに講演して頂きました。分かりやすいお話しの合間にクイズや頭と体を使った運動等を交え、参加者の笑顔の絶えない和やかな雰囲気の中で行われました。講演終了後、参加者より、普段なかなか聞けない認知症について分かりやすく学べ、認知症に対する漠然とした不安が解消されたという声が聞かれました。

その後、当院の職員で構成された千代琴の会による大正琴の演奏が行われました。

「赤とんぼ」「上を向いて歩こう」等、7曲をメドレーで演奏し、参加者の方は昔懐かしい曲と一緒に口ずさまれ、涙ぐまれている方もおられました。



最後に、「災害が起こった時に ～あなたが支援できること～」をテーマに老健あんじゅの村上良恵看護師長による講演がありました。実際に災害が起こった時に100



m lの熱湯で清拭用のホットタオルを作る方法や段ボールを使った足浴方法、毛布を使ったガウンの作り方等を紹介されました。ホットタオルについては実際に参加者一人一人に作ってもらい、少量の熱湯でできたホットタオルを首にあてた参加者からは感嘆の声が上がっていました。参加者の方

からは、「リフレッシュでき、有意義な時間を過ごせた」「楽しんで学べた、来年も参加したい」といった感想を頂きました。来年も皆様に楽しんで頂けるよう企画を続けていきたいと思っています。



外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

平成27年12月

曜 日			月	火	水	木	金
診療科(受付時間)							
内 科	8:30~	1診	都野 公一	都野 公一	都野 公一	野垣 宏	都野 公一
	11:30	2診	和田 一成	和田 一成	和田 一成	中尾 光宏	島袋 明子
糖尿病外来	木 13:00~15:30					第2・4週 植田 浩平	第1・3・5週 松原 淳
	金 9:00~11:30						
外 科	8:30~11:30		橋本 憲輝	佐藤 智充	水田 英司 中尾 光宏	佐藤 智充	橋本 憲輝
皮膚科	13:00~14:30			武藤 正彦			
	13:00~16:00						若松 研弥
神経内科	14:00~16:30		川井 元晴				
	14:00~15:30						野垣 宏
神経科	8:30~11:00					綿貫俊夫	
眼 科	8:30~11:30			萩田 勝彦			萩田 勝彦
整形外科	14:00~15:30		12月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)				

12月 行事予定

- 2日カラオケ教室
ショップすいせん(老健)
- 7日デイケアサンタ衣装
(老健)
- 8日もちつき (老健)
- 9日腹話術生花 (老健)
- 16日クリスマス会 (老健)
- 19日門松設置 (老健)
- 21日誕生日会 (老健)
- 28日仕事納め式

先月のボランティア(10月21日~11月20日)

- | | |
|--|------------------------|
| 10月21日 琴城流大正琴奏郁の会 (17名) | 11月10日 民生児童委員協議会 (8名) |
| 10月23日 金子紀恵様(お話しボランティア)(6名) | 11月11日 池坊芳心会 (5名) |
| 10月28日 第21回秋の大運動会 | 11月18日 宇部奇術クラブ銀友会 (2名) |
| <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> <div style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> あすなろ会 (11名)
 一樹会 (6名) </div> </div> | ボランティアの皆様、ありがとうございました。 |

*** 編集後記 ***

- ・ おのだサンパークで携帯電話を紛失! サービスカウンターに聞いてみても無い。足跡をたどるも無い。ゴミ箱をあさるも無い。妻の携帯を借り、何度自分の番号を鳴らしても誰も出ない。病院からの緊急呼び出しの事、機種変更の出費の事を考えつつ顔面蒼白になりながら30回ぐらい携帯電話を鳴らしたでしょうか。預かってくれている店の人が出てくれました。 益成
- ・ 例年であれば、もうマフラーを着けているのに、まだ今年は着けていません。ちょっと今年は暖かいです。坂本
- ・ 少しずつ寒くなってきましたね。皆さん風邪をひかないよう気を付けましょう。私はウーロン茶でうがいをしています。 國本
- ・ 先日パン教室に行きました。生地をこねるのが難しかったけど、楽しかったです。 米澤
- ・ 2015年ももうすぐ終わり。1年経つのがどんどん早くなっていくのを実感します。オッサンになってきたか…?! と怯えながら過ごしています 藤田

今月の料理

スイートポテトパイ風

◆材 料◆



作り方

1. さつまいもは短冊に切り水につける。
2. 水気をとりラップをして電子レンジで600Wで1分加熱する。
3. ②にバターを加え、再度600Wで20秒加熱する。
4. ③にバニラエッセンス、グラニュー糖を加えなじませる。
5. 粗熱が取れたら、餃子の皮で巻き、油で揚げる。

素 材	分 量
さつまいも	100g
ぎょうざの皮	10枚
バター	大さじ1/2
グラニュー糖	大さじ1
バニラエッセンス	少量
揚げ油	適量

～ 一口メモ ～

日本では数十種類のさつま芋が栽培されています。東日本では「ベニアズマ」、西日本では「鳴門金時」など「高系 14 号」のものが多く流通しています。ベニアズマは繊維が少なめで食味が良く甘みが強いのが特徴です。粉質でホクホクしており、焼き芋や天ぷら、お菓子作りの材料等に幅広く使われます。高系 14 号は甘みが強くやや粉質で適度こねっとり感もあり焼き芋やペーストに向いています。鳴門金時は高系 14 号の枝変わりで甘みが強く粉質ですがややねっとり感もあり貯蔵性が良いのが特徴になります。他にも多くの種類のさつま芋がありますので好みのさつま芋をみつけてみるのも面白いかもしれません♪

12月28日 (月)	12月29日 (火)	12月30日 (水)	12月31日 (木)	1月1日 (金)
通常	休診	休診	休診	当番医
1月2日 (土)	1月3日 (日)	1月4日 (月)		
休診	休診	通常		

ORC (オー・アール・シー) 2015年12月号

発 行 所 山陽小野田市大字小野田 3700 番地
小 野 田 赤 十 字 病 院
発 行 人 水 田 英 司